

相原さん親子(御所野)が被爆地・長崎を取材 原爆を見た夏

日本非核宣言自治体協議会が主催した「親子記者事業」。全国から選ばれた9組の親子が被爆地・長崎を訪れ、それぞれが原爆や戦争、平和をテーマに取材活動を行いました。

この事業に東北代表として選ばれた相原香子さん・咲笑さん親子(御所野)に取材の感想をお聞きしました。

長崎取材を終えて

相原香子さん

長崎では、原爆資料館、原爆死没者追悼平和祈念館、被爆した城山小学校などを訪れたり、被爆者のお話



相原さんたち9組の親子が取材した内容は「おやこ記者新聞」として発行する予定です(協議会ホームページにも掲載する予定です)

を聞いたりしました。被爆者のかたが「9人の家族を亡くし、身寄りもなく、やけどの手当もろくにできなかった」と話されているのを聞き、辛く苦しかったらどろつなと胸が痛みました。

長崎市長さんの「人間は両方を知らなければならぬ。光と闇、便利と不便、うれしいと悲しい…。長崎は闇の部分。闇を知って、そこから光を感じて欲しい」という言葉が心に残りました。自分が体感していないことを伝えるのは難しいことですが、こうした闇の部分の事実をしっかりと伝えていかなければならないと思いました。

長崎から帰ってきた後、8月14日に土崎空襲犠牲者追悼平和祈念式典にも参加しました。式典で小・中学生が発表した「平和メッセージ」を聞いて、平和についてとてもよく勉強していることに感じました。

親子記者は貴重な体験でした。これからは、秋田から世界へ向け



咲笑さん(左)と香子さんは8月8日から11日まで長崎に滞在しました

て平和の大切さを発信していきたいと思っています。

原爆はとても怖い

相原咲笑さん(御所野小4年)

平和祈念式典で献水を取材した時に「原爆が落ちた時、水を飲みたくても飲めずに亡くなったかたがたくさんいた」と聞きました。長崎に行く前は、



平和祈念式典で献花

水のことを「ただの水」くらいにしか思っていなかったけど、お話を聞いて、水に対する思いが変わり、改めてその大切さを感じました。

原爆資料館では、男の子が黒い炭の炭のようになっていたのを見ました。原爆はとても怖いな。もう戦争を起こしてはいけない、と強く思いました。

この取材をして、命の大切さや人を思いやる気持ちを今までより考えるようになったと思います。



永野悦子さん

原爆の恐ろしさ、被爆の真実を語る

明德館で「ヒロシマ・ナガサキ原爆資料展」

8月6日から12日まで、中央図書館明德館で、「ヒロシマ・ナガサキ原爆資料展・講話朗読会」が行われました。被爆直後の写真や遺留品などの資料が展示されたほか、8月6日・7日には、長崎で被爆した永野悦子さんが被爆体験を話してくれました。原爆の恐ろしさ、戦争の悲惨さを改めて知る機会になりました。



体験談を聞く子どもたち



被爆の様子をパネル展示

秋田スギ丸太を プレゼント!



市内産のスギ丸太(間伐材)を
プレゼントします。ガーデニン
グや日用大工の材料としてご利
用ください。

●引き渡し(雨天決行)

10月17日(土)

午前9時〜午後3時

浜田森林総合公園(梅林園)

グラウンド

条件
市内にお住まいで、車などを
使って安全に自己運搬できる
かた(重さ約12kg/m)。販売目
的のかたを除きます。

サイズ
太さ10号〜20号。皮付き。長
さは1本と2本の2種類。重
さ約12kg/m。1世帯5本まで。
長さ2本の丸太を希望の場
合、軽乗用車では運搬できま
せんのでご注意ください(軽ト
ラックは可)。

申し込み
往復はがきに必要事項を書い
て、9月25日(金)まで、秋田市
農地森林整備課へ。なお、応
募多数の場合、希望本数を交
付できないことがあります。

*この面には何も記入
しないでください

〒010-0973
八橋本町六丁目12番1号
秋田市農地森林整備課行

往信

〒000-0000

間伐材交付申込書

①郵便番号
②住所
③氏名
④電話番号
⑤希望する丸太の本数
1m丸太 () 本
2m丸太 () 本
⑥間伐材の用途

申し込みかたの
住所・氏名

返信

問い合わせ 農地森林整備課 ☎(866)2117

「あきた環境優良 事業所認定制度」 説明会を開催

あきた環境優良事業所認定制度は、
NPO法人環境あきた県民フォーラム
が、ごみ減量や環境活動など、環境へ
の負荷軽減に継続的に取り組んでいる
県内の事業所を認定する制度です。

認定を受けることで、事業所のイメ
ージアップや「ISO14001」へ
のステップアップにつながります。ま
た、エネルギー経費の削減などの点で
もメリットがあります。認定を受ける
ための説明会を左記のとおり開催しま
すので、ぜひご参加ください。



日時
10月16日(金) 11月20日(金) 12月18日(金)
来月1月15日(金)、午後3時〜5時

会場
秋田市環境部2階大会議室
(寺内蛭根三丁目24-3)

申し込み
環境企画課 ☎(863)6632
Eメール
ro-evrc@city.akita.akita.jp

太平山リゾート公園

グリーンツーリズム

9月27日(日)

午前8時30分に秋田駅東口からバ
スで移動。自家用車での来場も可。

参加費

大人1,000円、小学生800円。入浴希望者は、ザ・ブーン
の入館料が別途必要。レクリエーション保険に加入します。

小学生以上が対象です。古代米の稲刈りをしたあと、旭川ダム
と藤倉水源地を見学します。古代米の昼食、古代米のお土産
(100g・後日配布)もあるよ! 先着20人。

申し込み 9月7日(月)午前9時からザ・ブーン ☎(827)2301

自己負担 なしで 森林整備!



おおむね10年間整備されていない森
林を、所有者の代わりに、森林組合など
が整備します。内容は、除伐と保育間伐
です。森林所有者の自己負担はありませ
ん。詳しくはお問い合わせください。

**問
い
合
わ
せ**

秋田中央森林組合 ☎(882)3652
秋田地域振興局森づくり
推進課 ☎(860)3383